

令和4年度 周南市立熊毛中学校 学校経営案

＜熊毛学園地域教育ネットスローガン＞H26～

「つながろう ふるさと大好き 熊毛っ子」

＜育てたい子どもの姿＞R3～

○出会いつながりを大切にする子 ○学びを楽しむ子

○みんなのよさを見つける子 ○自分の体を大切にする子

＜9年間で育てたい心（道徳性）＞H30～

「自主、自律、自由と責任」、「礼儀」

＜校訓＞

至 誠・・・常に真理と正義を愛し、誠意と責任をもって行動する

友 情・・・相互に深い信頼と敬愛の念をもって、励まし高め合う

希 望・・・より高い目標を掲げ、夢の実現に向かって努力する

＜学校教育目標＞

自ら学び、考え、正しく判断し 行動できる生徒の育成

＜チャレンジ目標＞

時を守る・・・「遅刻をしない、期日を守る」：時を守る先には、必ず相手がある。
自らが時を守ることで、相手を尊重することとなる。

場を清める・・・「整理整頓をし、掃除をほどこす」：気づく人に、それによって相手からの信用や信頼を増していく。

礼を正す・・・「あいさつをする、返事をする」「挨拶」という言葉には「心を開いて、相手に迫る」という意味がある。人間関係を良好にする。

＜本年度の重点取組事項＞

「熊毛学園」の育てたい子どもの姿を意識し、小中高で連携しながら学校教育目標の具現化を図る

1 学力向上 ＜学びを楽しむ子＞

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善（研修課題）
- 新学習指導要領に基づく指導と評価の一体化（研修課題）

- 特別支援教育の視点を取り入れた教科経営と学習環境づくり
すべての子がわかる・できるをめざす「授業のユニバーサルデザイン化」
(ないと困る支援 あると助かる支援 あると便利な支援)
- 家庭学習の習慣化～自主学習の充実・ICTの効果的な活用
- 読書活動の充実(年間5,000ページへの挑戦)

2 豊かな心 <みんなのよさを見つける子>

- いじめを許さない学校(人権感覚) ※早期発見・早期対応の取組
教育相談活動の徹底(生活アンケートの確実な実施と確実な事後対応)
- 開発的生徒指導の推進(自己指導能力の育成 → 自己存在感・自己決定の場)
生徒・保護者の思いに寄り添った生徒指導(共感的人間関係)
- 道徳教育の充実～協働学習を日常化する(考え・議論する道徳)
「自主、自律、自由と責任」、「礼儀」
- 良い習慣を身につける。～あたりまえのレベルを上げる～
(時間を守る・履き物をそろえる・あいさつ等)※チャレンジ目標
- 学年に応じたキャリア教育の推進(夢や希望、あこがれる自己のイメージの獲得)
「児童・生徒が自己の生き方や進路を真剣に考える」(キャリアパスポートの活用)
- 生徒会活動の活性化(主体的に活動できる生徒の育成)(自分たちで考えた企画の実施)

3 健やかな体<自分の体を大切にする子>

- 安心して毎日楽しく通える学校(環境整備)
- 安全教育(危険予知トレーニング) ※8割が自転車通学
- より良い生活習慣作り(元気チェックカード 情報モラル 小中高連携)
- 食育の推進(栄養教諭による指導・食育だより 小中高連携)

4 地域連携<出会い つながりを大切にする子>

- ふるさと学習の推進(総合的な学習の時間の見直し)
- 地域人材の積極的な活用
(土曜寺子屋・放課後寺子屋・面接指導・ゲストティーチャーの依頼)
- 積極的な小中高の交流(交流会・出前授業・合同研修など)
- 学校運営協議会での熟議への生徒の参加(生徒が主役)
- 地域ボランティア活動へ積極的な参画・参加
(地域の人との交流による多様な経験・学び)
- 「くまげの美術室」の積極的な活用(ワークショップ等の開催)